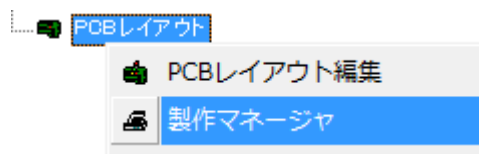
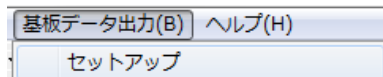


# 製作マネージャ 部品実装用データについて

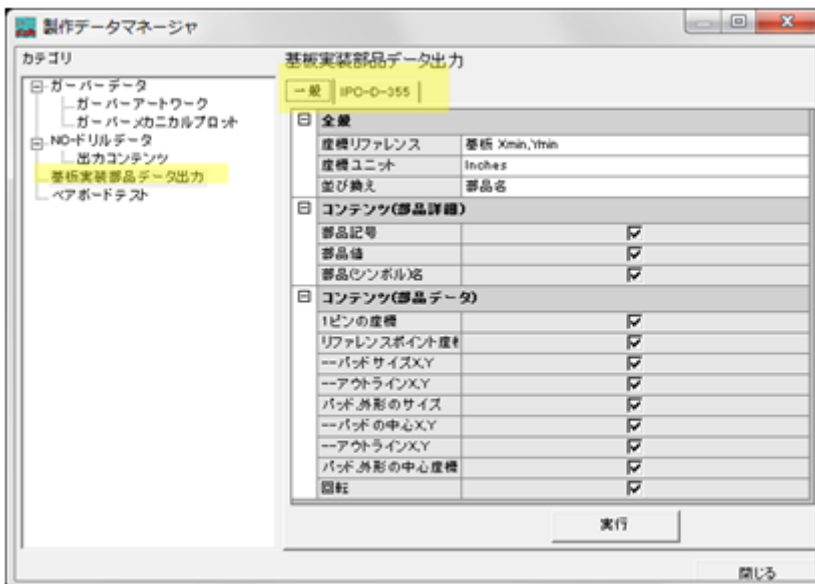
部品実装用データの出力方法と出力内容についてです。



部品実装用データの出力はPCBレイアウトを選択、右クリックメニューから製作マネージャを起動します。



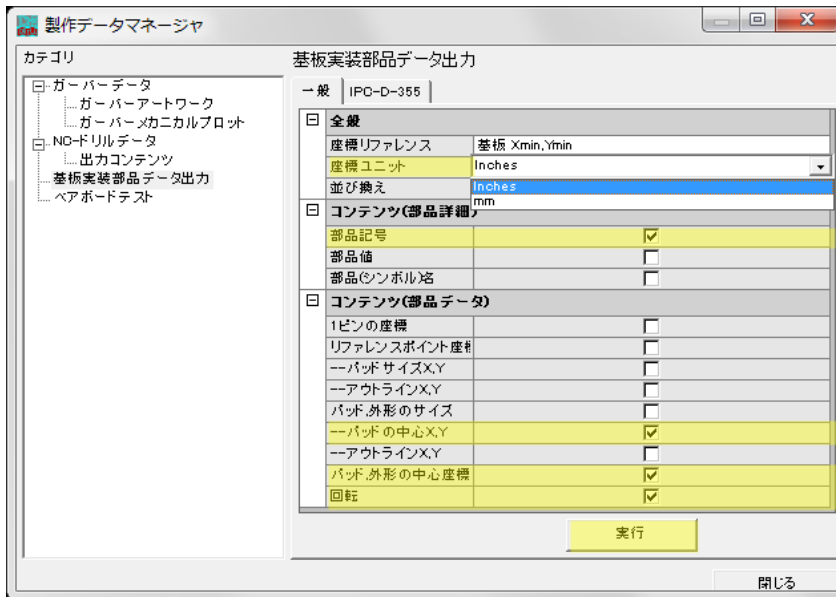
基板データ出力からセットアップを選択します。



基板実装部品データ出力を選択し、出力フォーマット一般またはIPC-D-355を選択します。

ここでは一般のタブを選択し、設定を行います。

## 部品実装用データについて



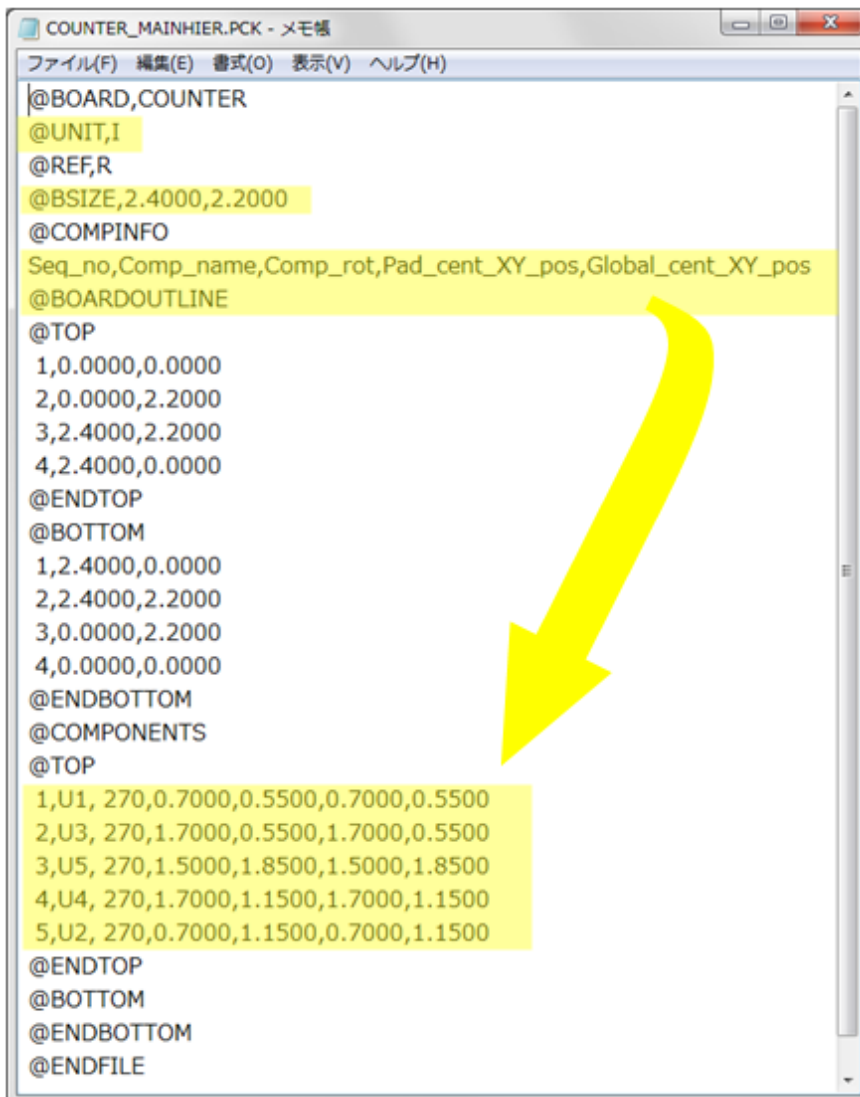
座標ユニット：座標の単位を選択  
inch または mm を選択します。

コンテンツ(部品詳細)は部品記号の  
みチェックを入れます。

コンテンツ(部品データ)は、必要な箇  
所へチェックをいれます。

通常は「パッドの中心 X,Y」「パッド、  
外形の中心座標」「回転」にチェック  
を入れます。

実行を選択し出力します。



出力されたファイルをは開くと左の  
様に記載がされています。

@UNIT,I：単位インチ

@BSIZE,2.4000,2.2000：基板サイズ

Seq\_no,Comp\_name,Comp\_rot,Pad  
\_cent\_XY\_pos,Global\_cent\_XY\_pos  
：

ナンバー、部品名、部品回転角度、  
部品パッド中心 X,Y 座標、部品パ  
ッドと部品外形の中心 X,Y 座標